

国府町・下町地区 まちづくり説明会

2023年度 第2回（下町地区）

開催日	開催場所	出席者数	備考
2023年2月19日（日） 10:00～11:30	下津市民センター 研修室	100人	稲沢市職員 10人 市議会議員 3人 日本工営都市空間 ㈱社員 5人

●議事録

発言者名	発言要旨
発言者 （司会）	<p>大変お待たせいたしました。ただいまより『国府町・下町地区 まちづくり説明会』を開催いたします。</p> <p>本日は休日のお忙しい中、また、お足元の悪い中、説明会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の司会を務めさせていただきます、稲沢市都市計画課統括主幹の石原と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>さて、本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、窓を解放した状態で行ってまいります。また、少々聞き取りにくいかもしれませんが、マスクを着用した状態で進行させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、本日は、記録用に会場の音声の録音、並びに、後方から写真撮影をさせていただきますので、ご承知いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、お配りした資料でございます、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>始めに、説明会の開催にあたりまして、稲沢市建設部長の鈴森よりごあいさつ申し上げます。</p>
発言者 （部長）	<p>皆さま、おはようございます。稲沢市建設部長の鈴森泰和でございます。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日は日曜日の貴重なお時間に、また、足元の悪い中、「国府町・下町地区 まちづくり説明会」にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。たくさんの方においでいただきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>また、日頃から市政にご理解とご協力を賜りまして、重ねて御礼申し</p>

上げます。

さて、皆さまもご存じのとおり、全国的な少子化、超高齢化が進展する中、地方においては人口減少が顕著に表れております。ここ、稲沢市におきましても非常に多くの人口が減っております。実は平成26年に稲沢市の人口がピークでありましたが、この10年間で約4000人減っている状況であります。

数字を申し上げますと、出生数は平成28年にひと月だいたい95人でした。現在、令和4年度では72人となっております。一方で、お亡くなりになられる方は、平成28年ではひと月約110人でした。それが今は、ひと月に約134人の方が亡くなられているという状況で、自然増減としましては減少という形になっております。一方で稲沢市の周りを見ますと、一宮市とか愛西市、津島市はやはり同じように減少しております。ただ、あま市、清須市、北名古屋市、このあたりはですね、人口が令和4年4月から令和5年2月までの人数では増えているような状況がみられます。こうした同じような地域なんですけど、稲沢は名古屋から非常に近い地域なんですけど、非常に人口が少なくなってきたというのが稲沢市の現状でございまして、人口の確保というのが喫緊の課題となっております。加えて、本市には住宅や店舗などを自由に建てられる市街化区域が、市域の1割程度しかありません。アクセス利便性の良さ、環境の良さから、市内外からの住みたいというニーズは高いにもかかわらず、住宅地の受け皿がない、いわゆる市街化区域が少ないということも一つの原因で、やむなく他市町へ人が流れて行ってしまっているような状況であります。

そこで、令和2年4月に運用を開始しました「第3次稲沢市都市計画マスタープラン」では、アクセスの良い名鉄国府宮駅、あるいはJR稲沢駅の周辺における4地区を『まちなか居住を促進する新たな市街地整備を図る地区』として位置付けまして取組みを進めております。そして、その1つが、ここ国府町・下町地区でございます。

本地区は、JR稲沢駅の徒歩圏内であり、県道やインターチェンジも近いことから、市内でも特に発展が見込めるポテンシャルの高い地区でございます。市といたしましては、この地区の好立地を生かしたまちづくりの事業化を何としても実現したいという思いでございます。本日は、4月の説明会以降、国府町区及び下町区の代表者の方々と意見交換を重ねながら、まちづくりを実施する区域の案を作成してまいりましたので、ご説明をさせていただき、皆様方よりご意見を賜りたいと思っております。

まちづくりの推進は、皆様のご理解とご協力なしでは成し遂げられません。本地区の、そして本市の発展のために何卒お力添え賜りますよ

	<p>うお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいいたします。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>続きまして、本日は市議会議員3名の方々にも同席いただいておりますので、ご紹介させていただきます。</p> <p>東野靖道議員、朽本敏子議員、岡野次男議員、以上の3名の方でございます。</p> <p><各議員、起立し一礼></p> <p>本来であれば、全員の方からごあいさつをいただくべきところではございますが、お時間の都合上、代表して東野議員よりごあいさつをいただきたいと思っております。よろしくお願いいいたします。</p>
<p>発言者 (東野議員)</p>	<p>改めまして、おはようございます。ただいまご紹介いただきました市会議員の東野靖道でございます。ご指名でありますので、3人の議員を代表しましてごあいさつを申し上げます。</p> <p>本日は「国府町・下町地区まちづくり説明会」にこんなにもたくさんご参加いただきまして、誠にありがとうございます。今回は2回目の説明会ということで、前回より少し具体的な説明がしていただけるものと思っておりますので、よろしくお願いいいたします。先ほど部長の方から、お話がありましたけれども、この国府町・下町地区は、稲沢市の都市計画の基本的方針を示す「稲沢市都市計画マスタープラン」の中で、住居系新市街地ゾーンに位置付けられており、JR稲沢駅周辺における都市機能を維持するために市街化区域への編入を視野に入れ、新たな住宅供給を図る地域としております。市議会でも承認をされているところであります。この地域は、名古屋駅からJRで10分少々、名神一宮インターにも近く、稲沢市の中でも特に交通利便性に優れた非常に付加価値の高い地域であります。この貴重な財産を有効に活用して、新しいまちづくりをすることにより、安心安全な生活環境を実現でき、地域に利益がもたらされることを期待しております。</p> <p>また、先ほど部長の話にもありましたように、人口減少問題に対して、その抑制など、稲沢市全体にも寄与するものと思っておりますので、是非とも前向きに取り組んでいただきますようお願いいたします。私たち議員もこの事業が円滑に進むよう、市当局に積極的に働きかけていく所存であります。</p> <p>地権者の皆様はじめ、地域の皆様方のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます、私のあいさつとさせていただきます。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、下町区長様より、ごあいさつをいただきたいと思っております。よろしくお願いいいたします。</p>

<p>発言者 (区長)</p>	<p>おはようございます。日頃区の行政に対し、何かとご理解とご協力をいただきますことに対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。また、本日は寒い中、また足元の悪い中、このようなたくさんの方々に御参会いただきましてありがとうございます。この度の下町、国府町区のまちづくり事業については、ご承知のように、既に新町、片町地区は区画整理が完了し、きれいに整備されました。下町区としても、生産組合の皆さんからも、ぜひこの度の事業を実施してほしいと要望をもらっています。つきましては、この事業を進めるためには、ここに御出席願っている地権者の皆さん方のご協力がなければ事業は進みません。そこで本日は市の担当者に出席願ひ、まちづくり事業について説明願ひ、皆様をお願いしていただく場を設けました。本日は皆様からも反対の意見ではなく、事業を進める上においての問題点や、心配事等、どう進めていったらいいか、前向きな、建設的な意見をよろしく願ひいたします。これをもちまして私のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、本日出席しております市職員を紹介させていただきます。建設部長鈴木森始め、都市計画課と都市整備課の職員でございます。</p> <p><市職員、起立し一礼></p> <p>また、本地区のまちづくりに関して支援いただいております、日本工営都市空間株式会社の担当者の方にも同席いただいております。</p> <p><起立し一礼></p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>さて、本日の説明会の流れでございますが、始めに配付資料に沿って説明をさせていただいたのち、質疑応答の時間を設けまして、全体で1時間程度を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、説明会終了後も、職員が会場にしばらく待機しておりますので、個別にご質問がございます方は、そちらのお時間にお尋ねいただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、次第の「2. 国府町・下町地区これからのまちづくりについて」、都市計画課の担当よりご説明いたします。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>※ 資料に沿って説明</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ただいま説明が終わりました。</p> <p>それでは、質疑応答に移りたいと思います。</p> <p>なお、これからのお時間は、ただいまの説明内容や配付資料、また、本地区のまちづくりに関するご質問についてお答えさせていただきます。</p> <p>その他のご質問につきましては、説明会終了後に設けております個別でご質問をお受けする時間をお願いいたします。</p>

	<p>また、お時間の都合もございますので、ご質問につきましては、できるだけ簡潔にまとめていただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、質問への回答は、着座にて行わせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、ご質問がある方は挙手をお願いいたします。</p>
質問者 A	<p>前回も説明会に参加させていただいたのですが、その時の回答もまだいただいてなく、新しくまちづくりをした場合の小学校・中学校問題、それはどのように考えておられるのですか？</p> <p>もうすでに下津小学校地区ではマンションができ、一部の友達と離れ、稲沢東小学校に泣く泣く友達と別れて学校生活を送っている児童もたくさんいます。今後まちづくりを推進して新しい家族、世帯が増えた場合、小学校・中学校まですごく遠いです。どのように市の方はお考えですか？</p>
発言者 (市)	<p>前回説明の中で出た意見につきまして、主なものということではホームページでお答えさせていただいたのですが、今の質問につきましては、確かに答えがなかったように思います。こちらにつきましては、この事業を進んでいく中で、当然その担当の部署とも協議しながら進めたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。現在のところは決まっております。</p>
質問者 A	<p>1回説明会が終わって、せっかく質問を出してるのにその答えができないというのはどういうことですか？今日の説明会も皆さん忙しい中来ているのに。時間厳守できちんとやってください。</p> <p>では次の質問をします。土地の価値が上がる、それは分かりますけど、固定資産税も確実に上がります。土地の価値も常に上昇しているのではなく、日々路線価は減少しております。実際に住んでいる住民にとって土地を売らなければ何のメリットもないと思いますが、その辺は住民の立場に立って行政側はどのようにお考えですか？</p>
発言者 (市)	<p>確かに住んでいる方からすると、なかなかメリットは見てこないのかもしれませんが、ですので、私たち事業を進めていきたい側からすれば、心苦しい部分もあるのですが、どうしてもこの地区のまちづくりが必要であると。やはりそれは駅に近いということもあって、それだけのポテンシャルがあるというように考えていますので、なんとかこのまちづくりを進めていきたい。そういったご不満だとかご意見があるかと思っておりますので、今後事業を進める中で、また、仮同意とかをいただく中で、個別に少しずつ何か対応できるもの、妥協点を見つけつつやっていきたいなというように考えています。</p>
質問者 B	<p>まずこういう会において質疑応答の時間はあるけれども、賛成側に立って話をする人、反対側に立って話をする人、そういう人の意見を設</p>

	<p>けないというのはおかしいと思います。知らないことだけ聞いて、じゃあ知ってる人の意見を共有するっていう場ってとても大切だと思うんです。先ほどの方の下津小学校の現状についても私は知りませんでした。ですので、そういう会をまず持つべきであるというのは当然のことだと思っています。なので私は質疑応答ですが、ちょっと意見も含めて、間違っている点があったら訂正してください、という点で質問にさせていただきます。</p> <p>先ほどの方もありましたが、この事業、どう考えても下町・国府町を分断させる事業だと思っています。賛成の人と反対の人、絶対に出てきます。それぞれの利害関係がありますから。これから住んでいく中で、この下町を分断させていいんですか？国府を分断させていいんですか？そこを思います。さらにこの事業、駅に近いからという理由で、私たち一部の人が我慢して将来の稲沢のために助けてください、というものだと思います。それがまず土地を差し出さない。住まいの土地を差し出せますか？農地だったら差し出せますけど、住まいのところは差し出せません。そうすると、清算金とおっしゃいました。皆さん清算金って何かご存知ですか？清算金ってお金を払うことですが、10万単位じゃないですよ。100万単位、1000万単位ですよ。東京のあるところでは、まあ東京の話ですけど、減歩されて他所のところに移りました。そしたら最終的に土地の価格が上がったから、さらに1800万円出せと、そういう請求が80代の人に来たというニュースがありました。出せますか？そんなの。老後に2000万円必要だって言われた時も大騒動して、さらに1800万とか言い出したのに、そんな1000万？10万だってきついの。このご時世、卵がいくら上がったとか、そんなことでも大騒動してる中で出せません。少しは考えてください。</p> <p>あと、前に座っている方々、皆様今回この中に入ってますか？一人でも。住民ですか？そこに住んでますか？地権者ではないです、住んでいるかです。そうなったら賛成しませんよね、東野さん。東野さんが積極的にそんなこと賛成できるんですか？あなたの土地を差し出せますか？家がある。そうなったら駄目なんじゃないですか？だから今回、下町の大部分の住居がいっぱい建っている所をよけたんでしょ？国府も同様だと私は思っています。</p>
<p>発言者 (東野議員)</p>	<p>そのことにつきましてですね…</p>
<p>質問者B</p>	<p>いいです、それで。</p>
<p>発言者 (東野議員)</p>	<p>これから地権者と住んでる方も交えて、意見交換会を引き続き進めていって、皆さんが納得できる形で進めていきたいということでありま</p>

	<p>すので、そういった会合に皆さん顔出していただけるように、意見交換会に参加していただける方を…</p>
<p>質問者B</p>	<p>まあ、いいです。</p> <p>次は水害対策です。今回（事業の対象と）なっているところは東海豪雨、憶えていらっしゃるでしょうか、皆様。東海豪雨の時に水に浸かった場所です。我が家は床上浸水でした。さらにもっとひどいところもあったそうです。でも稲沢市は動きませんでした。避難所も何も作ってくれませんでした。ダイニングキッチンのテーブルで寝た人もいますそうです。それぐらい把握していない市なんですけれども、そのような所で貯水池？そんなものが一体何の役に立つんですか？それだけ低い土地です。どれだけ土地を上げるんですか？それと皆さん勘違いなさらないでください。道路・公園、さっき素敵なことおっしゃいましたよね。緑化がどうかこうとか、あの施設を造るお金は市ではなくて私たちのお金ですよ。それをどうして市のものになるのか。それは私たちが管理できないからです。そしてあと、税金も都市計画税も上がってきます。売れば当然売っただけの税金が取られます。地目変更もしなくてはいけない。登記のお金はかかる。あと下水道のお金もかかります。下水道布設するにあたって変わってきます。私たちにどんどんお金を使わせることばかり。私たちの生活を苦しめるんですか？今から10年後、私は60代後半になります。もう働いていません。実際問題、そんな時に無理なんじゃないですか、お金払うの。土地を出せ、それも無理です。たぶんこの地区に住んでいる人は、皆さん自分で土地を買って、そこに家を建てた人じゃないんですか？それを取り上げるんですか？自分の代で。ひどいことなさいますね、私はそう考えます。あとちょっとこの間、そちらの方に聞いてみたんですけど、田んぼは土留めにしなきゃいけないですよ。土留め代誰が出すの？私たちだそうです。宅地の人に関係あるんですか。でも私たちの方も出すんだそうです。そういうこともあります。ちょっと納得いかない事ばかり。あと組合でやるということは市のお金を出さないということです。ちっとも売れなければ固定資産税が毎年発生します。その固定資産税は組合である私たちの方に払う義務が出てくるんだそうです。違ってますか？違っていたら教えてください。ごめんなさい、一人でしゃべってしまいました。以上です。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>いくつかご質問いただく中で、やはり住んでみえる方について、色々なご負担を今感じるところでございます。お金のことにつきましては、すべてが組合でということでは当然ございません。組合施行で区画整理をやった場合に先ほど言いましたように、減歩という形で土地を少しずつ提供していただくんですが、費用の方はその減歩で生み出</p>

	<p>した保留地を売ったり、市の方からも当然お金は出させていただきます。あと、この地区にはありませんが、大きな道路の幅とかがあると国や県からの補助金がもらえる場合もございます。ここでは、大きくはやはり皆様のご負担と市の方からの助成金ですね、そちらの方で賄うことになります。あとご質問の税金が上がったり、下水道代を支払うことになるとかですね、そのようなことは確かにあると思います。あと事業によって、皆様の土地がこれからどうなるか、減歩率がどうなるか、或いは移転補償費がどうなるかっていうのはこれから進んでいく中で、分かっていくことで、今この場でいくらだとか、そういうことがちょっと言えないのが心苦しいですが、そういった移転に関する補償費というのも考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>質問者A</p>	<p>要は市の財政健全化が出来てないってことなんですよ？人口が増えなくても愛知県だったら飛島村とか、村でも財政健全化してやってるでしょ？この年度末いらん道路掘り起こしたり、5時過ぎでの電気パンバン使ってこの省エネの電力が無い時代に残業したり、行政の在り方ね。あと市民病院だとか、他のところも民営化したらどうですか？やれないんだったら。住民の財産を削るような行政の進め方はやめてください。</p> <p>新しい人達が来れば、それなりに工場だとか、そういうのも作らせないようにするって言ってましたけど、この前の説明会でも。既存の工場、例えばその地区にあるタクシーの給油所、それからガソリンスタンド、工場なんか市街化区域にした場合、立ち退かせますか？下津新町区域でもまだ立ち退いてないとこあるじゃないですか。さっき区長さん、新町終わりましたとか言ってましたけど、まだ残ってますよ、整備されてないとこ。それを行政の責任をもってできますか？</p> <p>答えられないじゃないですか。東野先生が言われたように、みんなが納得する段階で進めてくださいね。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>財政の関係ですが、確かに単年度事業を起こすにあたりまして、市といたしましては借金をしながら進めているのが事実です。一方で、借りたお金を返しながらやっているのも事実でございます、そういったものをちょうど平成20年から、夕張市がいわゆる財政再建団体になった、破綻したということもございまして、そういったところをしっかりとチェックするということが決まっております。稲沢市においても健全化判断比率等を出してございまして、一応数字的には赤字にはなっていない、黒字でございます。ただ借金は確かにしております。一方で基金も持っておりまして、将来的な予測をする中では健全だという形で事業を進めています。ただやはり人口が減少するというところに</p>

	<p>なりますと、税収が減っていくということになりますので、当然色々な道路を造るなり、社会保険の関係なり、そういったものが成り立っていかなくなるだろうということで、人口は減らさないようにする必要があります。そのためには今、住宅を建設する場所がない、稲沢市は少ないということで、どうしてもポテンシャルが高いこういった地区で効率よく事業を進めていきたいというのがございます。いわゆるこれはコンパクトシティという言葉で全国的にもよく言われておりますけれども、そういったところに皆さんに住んで頂いて、効率よく色々なインフラ等を供給していきたいという考えでいるところでございます。</p>
質問者A	<p>今の財政健全化って、国からの国庫とかの税金で黒字になっているだけで、コロナの補助金で、市としては全くもって赤字じゃないですか？もっと市としてふるさと納税とか、住民を呼べるように、今の小学校問題、子どももしっかり育てられないような状況では住民来ないですよ。子どもの託児所、小牧の「ラピオ」だったり、春日井の「ぐりんぐりん」のような子育てに優しい遊び場、公園の整備、そういうものにお金を使っただいて、無駄な道路とかそういう公共事業をやめてもらって、議員さんたちも多すぎるから減らしてもらって、職員も減らす。民営化ができるものは民営化する。そういうふうにして、住民から幸せを奪い取らないでください。</p>
発言者 (岡野議員)	<p>ご意見ありがとうございます。時間が限られていますので、多くの方にご質問ご意見いただいたほうがよろしいかと思っておりますので、どうぞご協力をお願いします。</p>
発言者 (市)	<p>ただいま意見承りましたので、また私ども内部でも話をさせていただきたいと思っております。当然、子どもさん方のために、「子育て・教育は稲沢で！」ということで、これは市長のスローガンでございますし、私ども職員はその市長の思いを成し遂げるために、こういった事業を進めております。</p>
質問者C	<p>意見を言わせていただきます。このまちづくりの説明会より前にやらずにちゃいけないことがあるのではないですか？先ほど言われた小学校の件もありますけど、2車線道路ありますよね？朝、あれを避けるために子どもが通るときにみんな車が逃げてるじゃないですか。こういうの何もやらないんですか？先ほど言ったお金の問題もありますけど、こっちは命の問題ですよ。あの狭いところを歩いて学校に行くんですよ、バラバラで。みんなお孫さんだと思うんですけど、あれを中道走っていくやつがいる。何時から何時まで通行禁止していただくとか、まちづくりというか、子どもを大切にというならそれを考えたらどうですか？自分の孫が事故にあったらどうします？あってからでは</p>

	遅いですよ。お金で解決できません。特に国府宮とか国府とかみんな田んぼの中走っていくんですよ、車も、人も。皆さん見たことありますか？そっちの方を先にやるんじゃないですか？命ですよ、命。君たちが言ってるのはお金のことだけ。じゃあ先ほどの件で言わせてもらおうと、1番、市民の声を聞いていない。2番、稲沢の皆さんの職員のためのことをやってるだけ。じゃあ道路、それから下水道、それを今頃言って、土地？売れ？先ほど言われた人もいる。片方はこっちの学校、片方は（こっちの）学校（に通い）、何を考えてるんですか。みんな帰りたくなりますよ、こんな感じだったら…と思います。人の命の方が大事だと思うんですけど。
発言者 (市)	ただいま色々とお伺いしましたが…
質問者C	もういいです。【そのまま退席】
司会	他に質問のある方、おみえになりますでしょうか。
質問者D	事業認可が下りて完成までにどのくらいの時間がかかりますか？
発言者 (市)	認可した後はですね、正直なところ読めないというのはあるんですけど、今回建物も多いですので、10年はかかるかなと思っています。それ以降、どれだけかかるかまでは今は答えられません。
質問者D	およそ15-6年はかかるということですね。
司会	他に質問のある方いらっしゃいますでしょうか？
質問者E	新町地区の整備の時にも事業区域にかかりました。宅地も含め、その時に減歩もされたんですが、それについての意見はありません。ただそれは親父の代にあった話ですから、それはそれで、今僕の代になるんですが、実際これってどれくらい期間かかるんですかね？今それを始めて。駅のあそこまできれいになりましたよね。それが終わるのにだいたい親父の遠い記憶では「14-5年かかったんじゃないか」と言っていたんですが、だいたい今この瞬間からつつがなく行かなくてもいいです。新町片町のように紆余曲折があっても当然のことです。いろんな意見が出て、揉めに揉めると思うんですが、だいたいどれくらいの時間かかるのかだけは、教えていただきたいです。前回の新町片町を踏まえて、今回の事業、色んな反対意見があるのは当然です。おそらく新町片町ももっとひどい意見が出たと思う。実際うちの叔父ですけど、最後の最後まで我慢した。最後の最後までやって応じました。家建て直して全部やって。ですから、相当厳しいことも言ってます、繰り返す。個人的には問題ありません。ガンガンやっていただいて。

	むしろ今回反対意見少ないのかなと。もっとたくさん言われるかなと思って、初めて伺いました。そんな中で要はどれぐらいかかるかを教えていただきたい。
発言者 (市)	以前やらせていただきました下津陸田地区なんですけれども、こちらの方は平成9年に認可されまして、21年間かかっております。平成29年度まで事業がかかっております。道路挟んで西側の線路沿いの方の尾張西部都市拠点につきましては、平成9年に認可が下りまして、平成21年度まで13年間で事業を進めております。下津陸田地区の方につきましては、面積は19.8haで、今回の所は17.6haですので、ほぼ近い面積になっておりますので、参考にするとそれぐらいの期間になります。
司会	よろしかったですか？ 他に質問のある方、隣の会場でご質問ございます方、お見えになりますでしょうか。
質問者F	まず1点は東海豪雨。先ほどもありましたが、田んぼですから非常に保水力ありましたから、あれだけの災害で済んだかなということ。これだけの土地を埋め立てると、それが先ほど貯水池があるよというようなことをさっきおっしゃってみえたんですけど、そのあたり何m ³ だとか計算されて造るのか。いえいえ違うよと、用水路もうちょっと拡げるからいいよと、これだけの能力があれば東海豪雨に匹敵するような雨でも耐えられるようにするよ、ということなのか。というのは、これから土地を新しく造られたときに、嵩上げされたら今の現行の下町のほうに水が全部流れてしまう。いま既存の方が被災してしまう。 それともう1点は人口確保でこの案を推進していくと思うのですが、その中で私の知っている小牧・春日井の桃花台、稲沢市でいくと奥田団地、かなり空き家がありますよね。たとえば、ここ国府町・下町地区で住宅を建てて、30年40年経ったときに、お子様が学校を出てまた空き家問題が出てくる可能性もゼロではないと思う。一時的に小学校、中学校の児童が増えて、子育て問題もたくさん出てきて、非常にいい話になると思うが、その頃、皆さんもう退職されていないと思います。そういう負の遺産と言ったらいけないんですけど、未来に向けてそういう部分を何か考えてみえるのか？まず第一に人口を増やす、大変素晴らしい案ですけど、その中でその空き家問題ということで、まず取り組まれて、こんな事例があるよということであればそういう事例を基にお話し聞かせていただければと思っています。
発言者 (市)	まずですね、雨水排水の問題なんですけれども、昨今、当然ご承知のとおりゲリラ豪雨ですとか、そういった雨ですね。非常に全国的に浸

	<p>水するところが多い中で、こういった区画整理をやる場所は、当然そういった雨にも耐えられるように、いわゆる雨水調整池というものを設置いたします。その容量も、今は一昔前よりもかなり多い容量、豪雨に耐えられるものを造れ、といった県の指針もありますので、これからこの事業を進めていく中で、事業の計画、いわゆる設計していく中で詳細に計算して、そういったことに耐えられるということをしていくつもりであります。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>空き家の問題につきましては、これは全国的な問題でございまして、市議からも一般質問等でいただいております。空き家に関しては建設部内の建築課の方で担当させていただいております。最近ですと、空き家バンクというような制度も立ち上げまして、そういったところへご相談をさせていただいて、利活用していただくようなことがあります。先ほど奥田団地という話がございましたが、たぶん奥田の緑町とかそういう話かなと思うんですけど、実は以前ですね、一つのブロックで意見をお聞かせいただいたところ、なかなかその空き家をきちんと管理はしますが、利活用までは考えてない。まずは今の段階はそのままに置いていくっていう方が多かったことを記憶しております。そういったものを利活用していただいて、多くの方々、別の方々に住んでいただくとか、そういったものに発展していくようなことをしたいなというには思っております。数年前に調査をさせていただいて、何年か経ちますので、もう一度、そういった意見とか考えですね、土地、建物をどうされたいのか、いわゆる今空き家ですと土地の価格は、固定資産税は建物があるということで減免されるということになっておりますけれども、こういったものも恐らく全国的に国の方で空き家が老朽化してしまっ、環境面にもよくないということで、固定資産税に関しては上がっていくような、要は戻っていくような、今は減免という形ですから、そういったものも制度として変わっていく、そんな動きが見られております。一方で我々としましてはそういった空き家も、市街地の中に新たに作るばかりじゃなくて、その市街地の中の空き家も並行して、やはりそちらに多くの方に住んでいただける、活用していただけるような取り組みをしていきたいと考えてございまして、ただまだ今ちょっと具体的なところではありません。こういったものに関しては当然、全国の自治体でもそういった動きもしておりますので、そういったことも調査研究しながら、進めてまいりたいというように思っております。具体的な答えとして出せなくて申し訳ございませんが、そういったことは注視しております。</p>
<p>司会</p>	<p>説明会の終了予定時間を過ぎておりますので、ご質問は次の方を最後にさせていただきますと思います。質問ございます方、お見えでし</p>

	<p>たらお願いします。</p>
<p>質問者G</p>	<p>まちづくりと区画整理以前の問題になるかと思うんだけど、JRの跨線橋、あれを下りてきて東へ行くと当然曲がってますよね、小学校の方へ。それでこの道というのはもうずっとこのままの状態なのかと、せっかく夢逢橋を造られて、西へ行けば名鉄にぶつかる、東へ行けば五条川にぶつかって何ともならないという状態で、今また昔の道に戻ってしまっているんですけどね。この道の整理を先になんとかできないものかなと思って。区画整理も大事だけど、先にそういうやるべきことをやってからこういうことしようかっていうならいいんだけど、そっちの方を放っておいて、稲沢って全部祖父江へ行く道が全部どっかで止まって、名鉄もJRもみんなあるのであれだと思うんだけど。先にこういうことを一つ、一本何かね、筋を通るものを通して、そこから何かを始めてほしいと思いますけどね。</p> <p>それからせっかく市役所が稲沢の真ん中であって、消防署まで行くと田んぼばかり。裏回ると植木とか畑ばかり。中心になるところがこんな状態であって、なんでこんな東の一番隅っこをつつくかなと僕ら思うんだけどね。もっと中心になるところから順に何かをしていけば、もっと栄えるような気がするんだけどね。やっぱりそういう点からもちょっと考えて欲しいなと思います。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>ありがとうございます。東の方をつつくというつもりは全くないのでございますが、こちらの方が非常にポテンシャルが高いというところがございます。道路に関しては、おっしゃる通りでございます、今の跨線橋を渡ってぐるりとカーブして行く、この道路はこれが一応今のところ完成形にはなっております。それから稲沢西春線と言いまして、今の夢逢橋からずっと稲沢の一宮市境までは、行人橋までは道路を造らせて頂きましたけれども、そちらより東に関しましては、実は一宮市になりまして、愛知県が整備というような形になりますので、愛知県に対して毎年要望をさせていただいております。合わせて一宮市の方にも要望をさせていただいております。いかんせん、私どもから直接やることができないというところもありまして、何とかこの道路を進めていただくようにしております。なかなか一宮市さんも、あるいは愛知県さんの方もその整備は重々わかっているところですが、ちょっと難しいということを知っているところがございます。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>補足で道路事業もやはり年月がかかってくるのですが、どこもかしこもというわけにはいかない中で、市役所から西に行く道路、先ほど祖父江の方という話もご質問の中にもありましたけれど、そちらの方の道路については、今愛知県の方で、川とかですね、鉄道を越えるような設計をしているところですので、そういった全体色々な道路がござい</p>

	<p>ますけれども、全部放つてあるというわけではなくて、ちょっとずつ進んでるような状況でございます。以上です。</p>
<p>司会</p>	<p>ではこれにて質疑応答の時間を終わらせていただきます。</p> <p>それでは以上をもちまして、本日の説明会は終了させていただきます。なお、受付の際にお渡しをいたしました意見用紙につきましては会場の出口で回収をさせていただきますので、ご意見等ございます方はご記入の上、ご提出いただきますようお願いいたします。また、お帰りの際にはお忘れ物等ございませんよう、そして交通事故に遭わないよう、起こさないようお気をつけてお帰りください。本日はお忙しい中、国府町・下町地区まちづくり説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>〈事務局一同 礼〉</p>